

別紙：採択したプロジェクトの概要①

①プロジェクト タイトル	「がんの治療研究」をみんなの力で応援するイベント開催
②団体名、 実行者名	NPO法人deleteC事務局
③URL	https://readyfor.jp/projects/deleteC
④目標金額	240万円 (クラウドファンディング：120万円、マッチングギフト：120万円)
⑤公開期間	12月10日（火）～1月31日（金）23時（52日間）
⑥資金使途	イベント開催資金等
⑧プロジェクト 概要	<p>「がんを治せる病気にする」未来を少しでも早く現実させたい。その思いから立ちあがった、個人や企業が力を合わせてがんの治療研究を応援するプロジェクト「deleteC」。活動開始から1年、C（ancer）を消す表現を通じて想いを示そう！行動しよう！と共感してくださる方々が少しずつ増え、9月にはNPO法人化、11月には公募を経て、応援する研究を決める選考会を行うことが叶いました。来年2月1日に、応援する研究を発表し、そこまでに集まった寄付金を、医師・研究者に届けるイベントをはじめて開催します。</p> <p>※本プロジェクトで集めた資金は、イベント開催資金に充てられ、医師・研究者に渡す寄付金とは異なります。</p>
【採択理由】	「がんを治せる病気にしたい」その強い思いに共感しました。世の中からCancerの“C”を消す取り組みも大変興味深く、今後の活動に注目しています。皆さんにその思いが届き、応援の輪が広がって大きな力になることを願って、2020年2月に予定されているイベントを応援したいと考えています。



別紙：採択したプロジェクトの概要②

①プロジェクト タイトル	限りある小さな命が輝く場所「横浜こどもホスピス」完成へ	
②団体名、 実行者名	NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト：田川尚登	
③URL	https://readyfor.jp/projects/childrenshospice	
④目標金額	600万円 (クラウドファンディング：300万円、マッチングギフト：300万円)	
⑤公開期間	12月10日（火）～3月9日（月）23時（90日間）	
⑥資金使途	浴室建設費等	
⑧プロジェクト 概要	<p>小児がんなど命を脅かされる難病を患う15歳以下の子どもの数は、日本全国で約20万人。そのうちの2万人の子どもたちに命のタイムリミットが迫っていると言われています。小児の医療や緩和ケアを行う施設として「小児がん拠点病院」は全国にあります。が、「遊び」や「学び」を提供する、病院と切り離れたこどもホスピスは2箇所のみ。病気があっても、たとえ命が長くないとしても子どもたちが「いま」したいという気持ちを大切にできる、そんな「こどもホスピス」を横浜に創ります。リラクゼーション効果をもたらす多重感覚環境を整備した浴室の建設費用をクラウドファンディングで集めます。</p>	
【採択理由】	<p>「重い病気と闘う子供たちと、その家族に、笑顔と思い出を創り、夢を育み護る場所」を創りたいという想いに、共感します。現在、全国的にも小児緩和ケア施設は数カ所しかありません。今後、各地にこのような施設ができ、子どもさんやご家族の笑顔と夢の実現につながることを願っています。</p>	

READYFOR SDGs × TAIHO 大鵬薬品

別紙：採択したプロジェクトの概要③

①プロジェクト タイトル	ここなら話せる！がんの悩みをおしゃべりできる、私たちの居場所
②団体名、 実行者名	認定NPO法人オレンジティ：河村裕美
③URL	https://readyfor.jp/projects/orangetea
④目標金額	300万円 (クラウドファンディング：150万円、マッチングギフト：150万円)
⑤公開期間	12月10日（火）～1月31日（金）23時（52日間）
⑥資金使途	相談会開催費用等
⑧プロジェクト 概要	若年性がん患者さんには、大変な闘病生活を乗り越えた後も長い人生があります。治療後にも、不妊やパートナーとの性に関する悩みなど、誰かに打ち明けるには勇気のいる悩みに直面します。がんを経験した女性たちに、打ち明ける勇気のいる悩みを解放できる場所の提供を。NPO法人オレンジティは、がんを体験した先輩と後輩による相談会を開催してきました。一人でも多くの女性の悩みを救うため、継続的な相談会の実施に向けたプロジェクトを立ち上げました。
【採択理由】	AYA世代の女性がん患者さんが抱える、恋愛、結婚、妊娠、キャリアなど繊細な悩みを安心して相談できる、がん経験者による「おしゃべりルーム」を開催し、さまざまな情報提供を通じて、がん患者さんの自立を支援されています。がんになっても安心して充実した生活ができることを目指したその活動を応援します。



別紙：採択したプロジェクトの概要④

①プロジェクト タイトル	「知らなかったから」で大切な人を失わない未来をつくるために。	 <p>QL QUARTER LIFE</p> <p>20代～30代の女性に増えている子宮頸がん。 早期発見を促す情報メディアを全国へ。</p> <p>READYFOR SDGs × TAIHO 大鵬薬品</p>
②団体名、 実行者名	認定NPO法人子宮頸がんを考える市民の会	
③URL	https://readyfor.jp/projects/love49	
④目標金額	400万円 (クラウドファンディング：200万円、マッチングギフト：200万円)	
⑤公開期間	12月10日（火）～1月31日（金）23時（52日間）	
⑥資金使途	情報誌製作費用等	
⑧プロジェクト 概要	<p>20代、30代の女性に増えている「子宮頸がん」は、定期的な検診でがんになる前に発見することができますと言われてしています。そこで、当団体では、2008年から検診や予防の重要性を訴えるため、4月9日「子宮の日」を中心に、イベントやがん検診の専門家・政治家の方と勉強会を開催してきました。しかし、いまだに検診率の水準は4割程度の現状。「知らなかった」ことで後悔しない未来のために、来春もまたLOVE49全国アクション2020を開催。約70,000部超の健康について考える情報誌を製作し、全国での配布を行います。</p>	
【採択理由】	<p>子宮頸がんの啓発活動を通じ、「知らなかったから」で大切な人を失わない未来を創るために全国で活動されています。自分のため、あなたの大切な人を守るためにも、ぜひ皆さんに正しい知識を身につけてほしい、予防してほしい、という願いから、愛（LOVE）を込めてLOVE49の活動を応援します。</p>	

別紙：採択したプロジェクトの概要⑤

①プロジェクト タイトル	がん患者の孤独感を減らす。ガーゼ帽子を縫う会を全国7カ所へ！
②団体名、 実行者名	ガーゼ帽子を縫う会：吉田久美
③URL	https://readyfor.jp/projects/gaze-boushi2019
④目標金額	120万円 (クラウドファンディング：60万円、マッチングギフト：60万円)
⑤公開期間	12月10日（火）～1月24日（金）23時（45日間）
⑥資金使途	ガーゼ帽子を縫う会を全国7箇所で開催するための費用



⑧プロジェクト 概要	<p>がんと向き合っている人たちをサポートするために「ガーゼ帽子を縫う会」を横浜を中心に開催してきました。この活動は、ガーゼ帽子を通じて、患者様のコミュニティを作り、支え合う機会を作っています。これまで約1,200名の方々が参加してくださいました。今回は、この活動を全国7ヶ所で開催し、各地にいる患者様のサポートをしたいと考え、開催費用をクラウドファンディングで集めます。</p>
---------------	--

【採択理由】	<p>がん治療に伴う脱毛をカバーできる、肌にやさしくかわいいガーゼ帽子を作りながら、がん患者さん同士、情報交換やお互いの悩みの相談など心の交流を行える場所を提供されています。この活動が広がることで、がん患者さんの仲間作りや心のケアにつながり、前向きに治療に取り組んでいただくことを願っています。</p>
--------	---

別紙：採択したプロジェクトの概要⑥

①プロジェクト タイトル	がんと向き合う家族の笑顔とStoryで希望を届ける！写真展開催へ
②団体名、 実行者名	NPO法人がんのママをささえ隊ネットワークETERNAL BRIDGE
③URL	https://readyfor.jp/projects/sasaetai
④目標金額	140万円 (クラウドファンディング：70万円、マッチングギフト：70万円)
⑤公開期間	12月10日（火）～1月27日（月）23時（48日間）
⑥資金使途	写真撮影費用・写真展開催費用等



⑧プロジェクト 概要	<p>NPO法人がんのママをささえ隊ネットワークETERNAL BRIDGEは、来年秋（予定）福岡でがんと向き合うご家族の様子を収めた写真展を開催します。写真展開催前には、公募により撮影を希望されるご家族30組を募集。採択されたご家族は、本企画に賛同いただいた写真館を訪れると、無料で家族写真を撮影することができます。</p> <p>写真展では、そこで撮影された、ご家族の写真とそれぞれのストーリーを紹介する予定です。写真展を通して、がんと向き合う多くの方々に勇気を届けることができれば、今回のクラウドファンディングでは、闘病中のご家族の負担等を考慮し、家族写真の撮影費用、会場費などを集めさせていただきます。</p>
---------------	---

【採択理由】	がんに罹患したママとそのお子さんの不安を笑顔に変えたいとの思いで、ご家族の絆支援を目的として活動されています。ママががん治療中のご家族の写真撮影を通じてご家族に笑顔になっていただくこと、今後、さまざまな場所で写真展が開催され、一人でも多くの方に訪れていただくことを願っています。
--------	---

別紙：採択したプロジェクトの概要 ⑦

①プロジェクト タイトル	高校生発！親ががんを患う子どもたちが、気持ちを共有できる場を
②団体名、 実行者名	<u>Wish in Bloom!</u> ：本藤幹己
③URL	https://readyfor.jp/projects/WiB
④目標金額	60万円 (クラウドファンディング：30万円、マッチングギフト：30万円)
⑤公開期間	12月16日（月）～2月7日（金）23時（53日間）
⑥資金使途	パンフレット製作費用 等
⑧プロジェクト 概要	<p>がん患者の親を持つ、思春期の子どもたちが集まって気持ちを共有できる場を高校生が作ります！ 僕自身、中学3年生のときに母ががんを患って辛い思いをした当事者のひとり。この経験から、これまで当事者の子どもたちが集まる会を2回開いてきました。今回、今後も集まりを開くために活動費用を、そして子どもたちへの呼びかけを行うためにパンフレットを作成したく、クラウドファンディングを行います！</p>
【採択理由】	お母様ががんを罹患されたときのつらい経験を生かして、がん患者の親を持つ思春期の子どもたちが集まり、悩みを共有することのできる会の開催やSNSの展開などを計画されています。今後、本藤さんの活動を通じて同じ悩みをもつ子どもさんたちが、明るい未来に前進できることを願っています。

